

<聖マリアンナ医科大学病院を受診された患者さんへ>

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、ご自分あるいは御家族の診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、2026 年 6 月 30 日までに後述の問い合わせ先までご連絡下さい。解析対象より除外いたします。なお、お申し出がなかった場合には、参加を了承していただいたものとさせていただきます。

本研究は聖マリアンナ医科大学生命倫理委員会（臨床試験部会）にて審議され学長の許可を得て実施しております。

研究課題名：一般床における Rapid Response System(RRS)起動支援のための患者の生体情報の変化傾向を特徴量とした早期警告スコアの実現性検証

① 研究の目的

病院に入院されている患者さんは、一般人口と比べて状態が悪化、または死亡するリスクが高いことが知られています。こうした事象を防ぐためには、前兆を早期に検知し、適切に対応することが重要です。Rapid Response System（RRS）は、急変の前兆を検知し、医師や看護師などで構成される緊急対応チームが迅速に介入する仕組みです。一般的に、生体情報から算出する早期警告スコアによって重症度を可視化することが有効とされています。

本研究では、一般病棟における RRS 起動を支援するため、早期警告スコアを構築し、急変前兆の検知精度向上とその実現性を検証することを目的としています。

② 研究対象について

2023 年 6 月 1 日～2024 年 6 月 30 日の間に当院に入院された方が対象となります。

③ 研究実施期間

承認後～2027 年 3 月 31 日

④ 抽出項目

年齢、性別、主科、入院病棟、入退院時刻、バイタルサイン（血圧・脈拍・体温・呼吸数・SpO2）および測定時刻、イベントの有無(院内心停止、死亡、予期せぬ ICU 入室)

⑤ 個人情報等の保護について

この研究では登録時に、新たに研究用の個別の番号（識別コード）を付し、個人が特定できないようして取扱います。個人情報と識別コードの照合表を作成し、保管責任者が管理を行い、救急医学の鍵付きの棚で厳重に保管します。この研究に関わって取得される資料・情報等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱います。

本研究で得られたデータは、同意を受ける時点では特定されない将来の研究のために用いる可能性があります。その場合は、改めて研究計画書を作成し、倫理審査委員会の審査を経て承認を受け実施します。

また、本研究で得られたデータは、共同研究機関である日本光電工業株式会社に提供され、本研究に関連する医療機器の開発及び継続的な改良を目的に利用される可能性があります。このデータは特定の個人を識別できない形にした上で提供され、個人情報と結びつくような情報は一切提供されません。

⑥ 研究結果の公表について

研究結果は、医学研究雑誌や学会等で発表される可能性があります。

その場合も、個人を特定できる情報は一切含まれませんのでご安心ください。

⑦ 問い合わせ先・相談窓口

聖マリアンナ医科大学病院 部署名：救命救急センター

住所：〒216-8511 神奈川県川崎市宮前区菅生 2-16-1

電話：044-977-8111(代表) 内線番号：3931

担当医師：谷井 梨美

対応時間：9:00～17:00

【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関 聖マリアンナ医科大学病院 救命救急センター

研究責任者 谷井 梨美・救急医学・助教

【共同研究機関】

研究機関 日本光電工業株式会社

研究責任者 兵頭 亮・技術開発本部 DHS 技術開発部 AI 技術部・部長

この研究に利用する試料・情報は共同研究機関の範囲でのみ利用されます。